

< 報道発表資料 >

令和 8 年 7 月 2 8 日

地方独立行政法人京都市立病院機構

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

地方独立行政法人京都市立病院機構の令和 7 年度決算概要

地方独立行政法人京都市立病院機構の令和 7 年度決算概要をお知らせします。

【京都市立病院機構の令和 7 年度の決算総括】

京都市立病院機構（京都市立病院、京都市立京北病院）では、新興感染症に常に即応できる体制の維持、救急患者の受入れと適切な診療の実施、地域の医療機関との連携等、地域の政策医療を担い、市民のいのちと健康を守る自治体病院としての役割を果たしつつ、持続可能な病院運営に向け、収支改善に取り組みました。

各種取組により医業収益が増加し、収入は前年度比 1 2.4 億円増の 2 1 8.2 億円となりましたが、人件費の上昇や、物価高騰の影響による医療材料費等の増加により、支出は収入を上回る前年度比 1 3.1 億円増の 2 3 3.3 億円となりました。加えて、京北病院の固定資産の減損処理を行ったことなどにより、臨時損失 0.6 億円を計上した結果、純損益は 1 5.7 億円の赤字となり、負債が資産を上回る債務超過の状態となりました。

（単位：億円）

	R 6 年度	R 7 年度	増減額	主な増減要因（市立病院、京北病院）
収入	2 0 5.8	2 1 8.2	+ 1 2.4	・ 医業収益の増（+ 7.9） ・ 補助金等収益の増（+ 3.3）
支出	2 2 0.2	2 3 3.3	+ 1 3.1	・ 給与費の増（+ 7.9） ・ 材料費の増（+ 4.3）
経常損益(①)	△ 1 4.4	△ 1 5.1	△ 0.7	
臨時損益(②)	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.5	・ 京北病院の固定資産の減損（△ 0.6）
純損益(①+②)	△ 1 4.5	△ 1 5.7	△ 1.2	

※ 表中の金額は億円未満の四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

（単位：億円）

	R 6 年度	R 7 年度	増減額
資産(①)	1 9 1.8	1 8 5.8	△ 6.0
負債(②)	1 9 1.7	2 0 1.4	+ 9.7
純資産(①-②)	0.1	△ 1 5.6	△ 1 5.7

※ 表中の金額は億円未満の四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

【各病院の状況】

1 京都市立病院

< 決算概要 >

収入については、令和7年10月に活動を開始した「病床管理チーム」を中心に院内の連携強化を図り、緊急入院の円滑な受入れによる病床稼働率の向上、入院延患者数の増加に取り組んだこと等に加え、がん化学療法の適用疾患拡大に伴う腫瘍用薬の使用量増加により、医業収益は前年度から8.4億円増加しました。国の賃上げ・物価上昇支援事業の補助金や運営費負担金の増加と合わせて、収入は前年度比12.7億円の増加となりました。

支出については、診療報酬の加算や補助金を財源とした賃上げの実施、退職給付費用の増加により、給与費が8.0億円増加しました。また、材料費については、共同購入の推進やメーカーとの価格交渉強化による抑制に努めましたが、物価高騰の影響や適用疾患拡大に伴う腫瘍用薬の使用量増加等に伴い4.4億円増加した結果、支出は前年度比13.1億円の増加となりました。これにより、市立病院の純損益は13.3億円の赤字となり、3年連続の赤字となりました。

(単位：億円)

	R6年度	R7年度	増減額	主な増減要因
収入	198.0	210.7	+12.7	・入院延患者数の増、腫瘍用薬の使用量増による診療単価増等に伴う医業収益の増(+8.4) ・賃上げ・物価上昇支援事業による補助金等収益の増(+3.1)
支出	210.9	224.0	+13.1	・給与費の増(+8.0) ・腫瘍用薬の使用量増及び物価高騰による材料費の増(+4.4)
経常損益(①)	△12.9	△13.3	△0.4	
臨時損益(②)	△0.1	0.0	+0.1	
純損益(①+②)	△13.0	△13.3	△0.3	

※ 表中の金額は億円未満の四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

< 今後の取組 >

令和8年3月に取りまとめた「改革の骨子」や、国における2040年に向けた新たな地域医療構想を踏まえ、4月に新たに設置した経営改革推進チームを中心として、必要な医療機能への集約に向けた診療科の再編と、それに対応した適正な事業規模の検討を行い、引き続き経営改革に向けて取り組んでまいります。



2 京都市立京北病院

< 決算概要 >

収入については、国の賃上げ・物価上昇支援事業による補助金等収益の増加があったものの、入院延患者数及び診療単価の減少などにより、前年度比0.3億円の減少となりました。

支出については、入院延患者数は減少したものの、前年度からほぼ横ばいとなりました。これにより、経常損益は1.8億円の赤字となりました。

また、業務の実績低下に合わせて、機械備品やソフトウェア等の固定資産について、地方独立行政法人会計基準に基づく減損処理を行い、臨時損益は0.6億円の赤字となりました。

これにより、京北病院の純損益は2.4億円の赤字となりました。

(単位：億円)

	R 6 年度	R 7 年度	増減額	主な増減要因
収入	7.8	7.5	△ 0.3	・入院延患者数の減等による医業収益の減 (△ 0.6) ・賃上げ・物価上昇支援事業による補助金等収益の増 (+ 0.2)
支出	9.3	9.3	+ 0.0	
経常損益(①)	△ 1.5	△ 1.8	△ 0.3	
臨時損益(②)	—	△ 0.6	△ 0.6	・固定資産の減損 (△ 0.6)
純損益(①+②)	△ 1.5	△ 2.4	△ 0.9	

※ 表中の金額は億円未満の四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

< 今後の取組 >

令和8年3月に、京都市医療施設審議会から答申のあった「京北病院が果たす機能の在り方」においては、人口減少や高齢化が進む京北地域において、京北病院は地域唯一の病院として、地域急性期機能、救急機能及び災害時の医療提供機能を担うことが求められています。

今後も地域に必要な医療を持続的に提供していくため、外来、入院、救急及び在宅医療を継続するとともに、地域の介護施設や福祉サービス等との連携や役割分担を進め、地域全体で医療・介護・福祉を支えてまいります。

< お問い合わせ先 >

地方独立行政法人京都市立病院機構 経営企画局経営企画課

電話：075-311-5311

京都市 保健福祉局 医療衛生推進室 医療衛生企画課

電話：075-222-3622

令和7年度 京都市立病院機構決算

		対前年度 増△減
収 益 的 収 入	218億 22百万円 (12億 39百万円)	
収 益 的 支 出	233億 27百万円 (13億 09百万円)	
当 年 度 経 常 損 益	△ 15億 05百万円 (△ 70百万円)	
純損益(経常損益+臨時損益)		△ 15億 69百万円 (△ 1億 20百万円)
(参考) 令和6年度純損益		△ 14億 48百万円

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

第1 市立病院

1 業務量

区 分		令和6年度(A)	令和7年度(B)	差分(B-A)	
1	入 院 一 般 （ 稼 働 ）	診 療 日 数	365 日	365 日	0 日
2		病 床 数	483 床	483 床	0 床
3		病 床 稼 働 率	78.1 %	80.7 %	2.6 ポイント
4		延 べ 患 者 数	137,648 人	142,313 人	4,665 人
5		1 日 平 均 患 者 数	377 人	390 人	13 人
6		実 患 者 数	13,171 人	13,354 人	183 人
7		平 均 在 院 日 数	9.5 日	9.7 日	0.2 日
8	感 染	診 療 日 数	365 日	365 日	0 日
9		病 床 数	8 床	8 床	0 床
10		延 べ 患 者 数	861 人	786 人	△ 75 人
11	結 核	診 療 日 数	365 日	365 日	0 日
12		病 床 数	12 床	12 床	0 床
13		延 べ 患 者 数	1,747 人	1,643 人	△ 104 人
14	外 来	診 療 日 数	243 日	242 日	△ 1 日
15		延 べ 患 者 数	275,525 人	273,252 人	△ 2,273 人
16		1 日 平 均 患 者 数	1,134 人	1,129 人	△ 5 人

※ 一般(稼働)病床数は、休床等を除いた病床数

2 財務状況

(1) 経常損益

(税抜)

項目			年度	令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
				億 百万	億 百万	億 百万	円
1	経常	営業収益		196.26	208.05	11.79	20,805,390,116
2		医業収益		181.75	190.18	8.43	19,018,030,645
3		入院収益		116.84	119.32	2.48	11,932,020,364
4		外来収益		60.96	66.52	5.56	6,652,002,746
5		その他医業収益		3.95	4.34	39	434,007,535
6		運営費負担金収益		12.15	12.55	40	1,254,539,422
7		運営費交付金収益		23	23	0	22,650,000
8		補助金等収益		75	3.89	3.14	389,173,594
9		資産見返補助金戻入等		1.25	1.03	△ 22	103,051,609
10		その他営業収益		13	18	5	17,944,846
11		営業外収益		1.79	2.67	88	267,162,216
12		運営費負担金収益		33	35	2	34,683,880
13		その他営業外収益		1.46	2.32	86	232,478,336
14	計			198.05	210.73	12.68	21,072,552,332
15	損益	営業費用		199.61	212.02	12.41	21,201,880,607
16		医業費用		194.91	206.88	11.97	20,688,063,964
17		給与費		83.75	91.32	7.57	9,132,471,441
18		材料費		56.85	61.22	4.37	6,122,190,838
19		経費その他		40.83	41.05	22	4,105,173,599
20		減価償却費		13.48	13.28	△ 20	1,328,228,086
21		一般管理費		4.69	5.14	45	513,816,643
22		給与費		3.65	4.04	39	403,692,789
23		経費その他		97	1.00	3	100,485,308
24		減価償却費		6	10	4	9,638,546
25		営業外費用		11.30	11.96	66	1,196,316,261
26		財務費用		75	86	11	85,745,537
27		その他		10.56	11.11	55	1,110,570,724
28	計			210.91	223.98	13.07	22,398,196,868
29	経常損益			△ 12.86	△ 13.26	△ 40	△ 1,325,644,536

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(2) 臨時損益(通常の営業活動とは直接関係しない、一時的または例外的な損益) (税抜)

項目		年度	令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	臨時	臨時利益	0	0	0	0
2	臨時	臨時損失	13	2	△ 11	2,304,850
3	臨時	臨時損益	△ 13	△ 2	11	△ 2,304,850

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(3) 純損益(経常損益+臨時損益) (税抜)

項目		年度	令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	純	経常損益	△ 12,86	△ 13,26	△ 40	△ 1,325,644,536
2	臨時	臨時損益	△ 13	△ 2	11	△ 2,304,850
3	純	純損益	△ 12,99	△ 13,28	△ 29	△ 1,327,949,386

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(4) 資本的収支(施設整備や設備投資など資産の取得や整備に関する収入と支出) (税抜)

項目		年度	令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	資本的	収入	7,12	37,06	29,94	3,705,882,731
2	収支	支出	18,37	16,61	△ 1,76	1,660,577,079
3	収支	差引	△ 11,25	20,45	31,70	2,045,305,652

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

3 借入金の状況

年度 /
--

第2 市立京北病院

1 業務量

区 分			令和6年度(A)	令和7年度(B)	差分(B-A)
1	入院一般	診療日数	365 日	365 日	0 日
2		病床数	38 床	38 床	0 床
3		病床稼働率	46.2 %	39.1 %	△ 7.1 ポイント
4		延べ患者数	6,407 人	5,429 人	△ 978 人
5		1日平均患者数	18 人	15 人	△ 3 人
6	介護老人保健施設	稼働日数	365 日	365 日	0 日
7		居室数	29 室	29 室	0 室
8		居室利用率	77.8 %	78.0 %	0.2 ポイント
9		延べ入所者数	8,230 人	8,256 人	26 人
10		1日平均入所者数	23 人	23 人	0 人
11	外来	診療日数	243 日	242 日	△ 1 日
12		延べ患者数	19,541 人	17,901 人	△ 1,640 人
13		1日平均患者数	80 人	74 人	△ 6 人
14	診療所	診療日数	215 日	214 日	△ 1 日
15		延べ患者数	328 人	296 人	△ 32 人
16		1日平均患者数	1.5 人	1.4 人	△ 0.1 人
17	訪（問医 看業） 護	診療日数	243 日	242 日	△ 1 日
18		延べ患者数	1,039 人	947 人	△ 92 人
19		1日平均患者数	4 人	4 人	0 人
20	訪（問介 看護） 護	診療日数	243 日	242 日	△ 1 日
21		延べ患者数	4,358 人	4,502 人	144 人
22		1日平均患者数	18 人	19 人	1 人
23	通所	実施日数	243 日	242 日	△ 1 日
24		延べ利用者数	3,551 人	3,643 人	92 人
25		1日平均利用者数	15 人	15 人	0 人

2 財務状況

(1) 経常損益

(税抜)

年度			令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
項目			億 百万	億 百万	億 百万	円
1	経常	営業収益	7 75	7 46	△ 29	745,905,095
2		医業収益	3 89	3 34	△ 55	333,550,693
3		入院収益	2 11	1 73	△ 38	172,945,934
4		外来収益	1 59	1 42	△ 17	142,164,685
5		診療所収益	1	1	0	1,335,564
6		訪問看護事業収益	13	11	△ 2	10,637,227
7		その他医業収益	5	6	1	6,467,283
8		介護保険事業収益	1 96	1 97	1	197,084,422
9		施設サービス事業収益	1 23	1 24	1	123,617,397
10		在宅サービス事業収益	73	73	0	73,467,025
11		(うち訪問看護介護)	(37)	(38)	(1)	(38,391,263)
12		(うち通所事業)	(28)	(28)	(0)	(27,906,294)
13		運営費負担金収益	1 74	1 84	10	183,513,907
14		運営費交付金収益	5	5	0	5,376,034
15		補助金等収益	9	24	15	23,694,460
16		資産見返補助金戻入等	2	3	1	2,685,579
17		その他営業収益	0	0	0	0
18		営業外収益	3	3	0	3,124,433
19		運営費負担金	0	0	0	176,433
20		その他営業外収益	3	3	0	2,948,000
21	計		7 78	7 49	△ 29	749,029,528
22	損益	営業費用	9 02	9 04	2	904,345,010
23		医業費用	6 56	6 45	△ 11	644,598,312
24		給与費	4 34	4 20	△ 14	420,007,830
25		材料費	43	39	△ 4	39,434,625
26		経費その他	1 66	1 71	5	171,272,169
27		減価償却費	14	14	0	13,883,688
28		介護費用	2 46	2 60	14	259,746,698
29		給与費	1 81	1 92	11	192,228,138
30		材料費	4	4	0	3,686,319
31		経費その他	58	60	2	60,364,893
32		減価償却費	4	3	△ 1	3,467,348
33		営業外費用	24	24	0	24,117,038
34		財務費用	0	0	0	348,975
35		その他	24	24	0	23,768,063
36	計		9 27	9 28	1	928,462,048
37	経常損益		△ 1 49	△ 1 79	△ 30	△ 179,432,520

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(2) 臨時損益(通常の営業活動とは直接関係しない、一時的または例外的な損益) (税抜)

年度 項目		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	臨時利益	0	16	16	15,950,414
2	臨時損失	0	77	77	77,209,083
3	臨時損益	0	△ 61	△ 61	△ 61,258,669

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(3) 純損益(経常損益+臨時損益) (税抜)

年度 項目		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	経常損益	△ 1 49	△ 1 79	△ 30	△ 179,432,520
2	臨時損益	0	△ 61	△ 61	△ 61,258,669
3	純損益	△ 1 49	△ 2 41	△ 92	△ 240,691,189

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

(4) 資本的収支(施設整備や設備投資など資産の取得や整備に関する収入と支出) (税抜)

年度 項目		令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差分 (B-A)	【参考】 令和7年度
1	資本的収入	17	19	2	19,397,274
2	資本的支出	41	44	3	44,253,011
3	差引	△ 24	△ 25	△ 1	△ 24,855,737

※ 単位未満で四捨五入を行っているため、内訳と合計は必ずしも一致しない。

3 借入金の状況

年度 用途	令和6年度末 残高	令和7年度中の増減			令和7年度末 残高
		借入額(A)	返済額(B)	増減(A-B)	
建設・医療機器 購入等	億 百万 94	億 百万 12	億 百万 23	億 百万 △ 11	億 百万 83